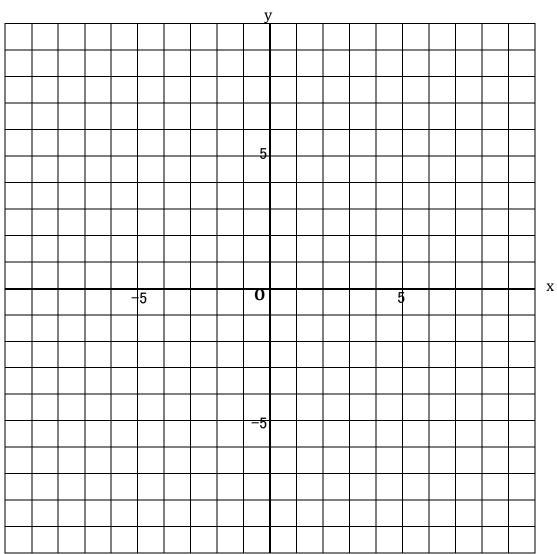
# <第2回 連立方程式>

## [練習問題]

1. ① 次のア)、イ)の1次関数のグラフをかきなさい。

$$\mathcal{T}$$
)  $y = \frac{1}{2} + 2x$ 



② ア)、イ) をともにみたす点は **x=** 、**y=** である。

### [基礎事項のチェック]

#### • 連立方程式

⇒ 複数の方程式があり、これらを同時に満たす解をもとめるとき、連立方程式という。(2元1次)連立方程式の解の求め方には、代入法と加減法の2通りの方法がある。

#### • 代入法

片方の式をxまたはyについて解き、残りの式に代入する。

$$\begin{cases} x + y = 3 & \cdots \text{ } \\ 2x + 5y = 9 & \cdots \text{ } \end{aligned}$$

① の式をxについて解く

$$x = -y + 3$$
 …① (←このとき y について解いても良い)

① を②に代入して計算する

$$2(-y+3) + 5y = 9$$

$$-2y+6+5y = 9$$

$$3y = 9-6$$

$$3y = 3$$

$$y = 1 \cdots ③$$

③を①に代入して計算する

$$x+1 = 3$$
 (←このとき②に代入して解いても良い)  
 $x = 3-1$   
 $x = 2$ 

#### • 加減法

xまたはyの係数をそろえて2つの式をたすか、ひくかして文字を一つ消す。

$$\begin{cases} 3x + 2y = 8 & \dots \text{ } \\ 2x + 5y = 9 & \dots \text{ } \end{aligned}$$

 $\bigcirc$  × 2

$$6x + 4y = 16 \cdots ①$$
 (←x の係数を等しくするため)

 $2 \times 3$ 

$$6x + 15y = 27 \cdots 2'$$

①'-(2)

$$6x + 4y = 16$$

$$6x + 15y = 27$$

$$-11y = 16 - 27$$

$$-11y = -11$$

$$y = 1 \cdots 3$$

③を①に代入して計算する

$$3x + 2 \times 1 = 8$$
 (←このとき②に代入して解いても良い)  
 $3x = 8 - 2$   
 $x = 2$ 

## [練習問題]

2. 次の連立方程式を解きなさい。

② 
$$\begin{cases} 8x + 5y = 11 \\ 3x - 2y = -23 \end{cases}$$

$$(3) \begin{cases} 7x - 9y = -4 \\ -5x + 8y = 17 \end{cases}$$

$$(7) \begin{cases} 3x + 2y = -2 \\ 11x + 7y = -5 \end{cases}$$

$$\begin{cases} -x + y = 10 \\ 2x - 3y = 10 \end{cases}$$

3. 完全競争市場において、ある財の価格をpとする。このとき、需要曲線がD=2000-5p、供給曲線がS=45pで表されるとする(Dは需要量、Sは供給量)。これで均衡が成立するとき、均衡価格と均衡需給量を求めよ。

(ヒント 均衡は D=S のとき成立する。この時の D=S を y、p を x と考えてみよう)